



永平寺町社会福祉協議会だより

Vol.19

2010 April

編集発行／社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会

【写真】福井県立大学 看護福祉学部3年
左から、高畑 まりなさん、八木 奈摘さん、畑 真理依さん



平成
22年度

永平寺町社会福祉協議会の事業計画

1 法人運営事業

46,965千円

法人運営部門は、理事会等の運営のほか、
経理事務をはじめとする財務管理、社協
事業全体の管理（マネジメント）業務にあ
たる。

2 企画広報事業

3,738千円

各部門相互の事業展開の総合的な調整
や、事業経営発展・強化計画の策定等、
法人としての将来ビジョンを検討するなど、
組織全体の企画・調整の役割を果たすと
ともに組織の活性化を図る。

3 地域福祉活動推進事業

59,724千円

地域福祉活動推進部門は、住民参加
や協働による福祉活動の支援、福祉の
まちづくりや福祉コミュニティづくりなど
を展開し、住民が安心して生活できる
地域包括ケアシステムの構築をめざす。
今年度より松岡、永平寺、上志比地区
の福祉活動をきめ細やかに対応していく
ため各支所に地域福祉活動コーディネー
ターを配置する。

福祉課題の把握、地域福祉活動計画の
策定、提言・改善運動

住民、当事者、社会福祉事業関係者の

連絡調整

・ボランティアや市民活動
の振興・支援

・新たな福祉サービス等
の企画

・福祉教育・啓発活動

・地域福祉財源の造成、
助成事業

・共同募金の配分事業

・小規模多機能型居宅介護事業

・昨年度、土地・建物
賃借契約（無償）を締
結した空家（山鹿地区）
を改修整備し今年度中
の小規模多機能型居宅
介護事業を開始する。

・生活困窮者福祉サービス利用支援事業

福祉サービスを利用したいけれど利用
できない低所得者を対象に、利用負担
金の補助を行う。尚、今年度より福祉
サービス利用援助事業も対象事業とす
る。

福祉サービス利用者や地域住民の立場
に立ち、福祉サービスの利用や地域生活の
支援に向けた相談援助・支援活動、および、
地域全体の介護サービスや福祉サービスの
水準の向上に向けた福祉サービス提供など
多様な社会資源の情報提供・連絡調整を
行う。

4 福祉総合相談事業

1,023千円

5 共同募金配分金事業

3,796千円

募金者の意思を尊重し、地域福祉活
動の貴重な民間財源という認識で、効果
的な事業展開を図る。なお、配分方法等
については共同募金配分検討委員会および
関係機関等と調整のうえ決定する。

・減災のための家具固定
事業

・一人暮らし高齢者等
宅の家具固定処理をボ
ランティアの協力のもと
無料で実施

・家屋漏電点検事業



6 高齢者生活支援事業

37,218千円

支援を必要とする高齢者の在宅生活を
安定させるための事業

・地域ふれあいサロン事業（町受託）
・配食サービス事業（町受託）

民生委員、ボランティアの協力により、
調理の困難な高齢者宅へ昼食を配達す
るとともに安否を確認し、バランスのと
れた食生活を維持して、継続的な在宅
生活を支援。

今年度は、永平寺地区、
松岡地区における配食を
週1回に拡大する。



7 在宅介護支援センター事業（町受託）

6,581千円

寝たきり老人等の介護家族が、身近な

ところで気軽に専門家に相談できるとも
に、必要な保健福祉サービスが受けられる
ように調整することにより、在宅介護の支
援を行う。

また、全町的にきめ細かな地域相談体
制の強化を図るとともに、インフォーマルも
含めた地域ケア体制を確立するために、セ
ンターの移転を今年度中に実施する。

8 ホームヘルプ事業

28,764千円

要介護・要支援認定を受けた高齢者お
よび障がい者（身体障がい者、知的障がい者、
障がい児）に対し、利用
者の家庭を訪問し、身体
介護、生活支援（家事
援助）、相談・助言など
のサービスを行い、生活の
自立と家族介護等の支援
を目的として「365日
体制」を実施。



9 通所介護事業

212,836千円

要介護・要支援認定を受けた高齢者お
よび身体障がい者に対して、デイサービス
センターへ送迎し昼間預かり、健康チェック、
昼食、入浴、レクリエーションなどの活動
を通じて日常生活能力と社会性の維持向上
を図る。併せて家族
の介護負担軽減と継
続的な在宅生活の支
援を目的として月々
土曜日（祭日も含む）
実施。



10 居宅介護支援事業

45,573千円

要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、本人や家族の意思を尊重し、有効にサービスが利用出来るための居宅サービス計画を作成する。また、事業者との連絡調整を図り円滑にサービスが利用出来るようにする。

居宅介護支援事業所内での連絡を密にしながら、専門性を深める研修を行ない、困難事例等に的確に対応。

11 訪問入浴介護事業

2,842千円

要介護度の重い寝たきり老人宅に、特殊浴槽を持ち込み、入浴サービスを提供する。

12 資金貸付事業

692千円

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、失業者世帯等が、生活困窮により生活を維持することが困難である状態を資金を貸し付けすることにより、世帯の自立更正を図る。

13 施設管理運営事業

16,011千円

町からの指定により、会館・センターの管理運営を行う。

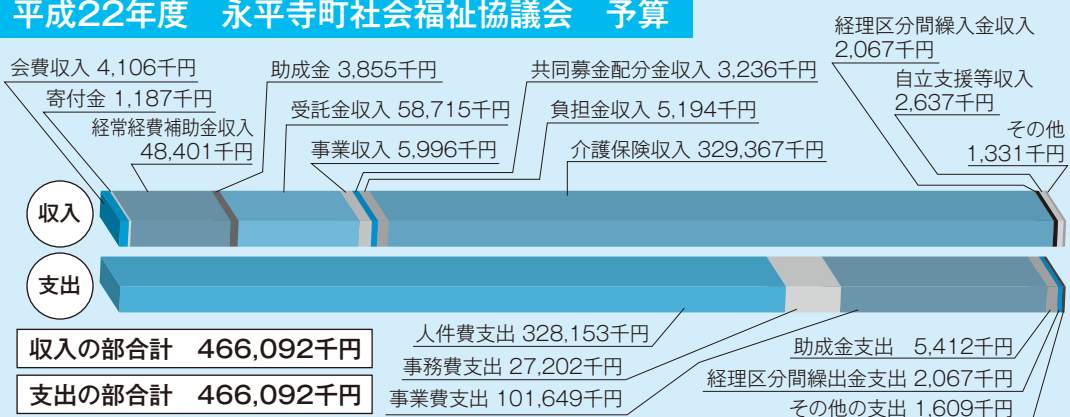
14 基金運営事業

359千円

それぞれの規程に基づき、適正に運用管理する

・介護保険事業安定化基金、地域福祉事業安定化基金の設置

平成22年度 永平寺町社会福祉協議会 予算



平成21年度 社協会費実績報告

平成21年度も、多くのみなさまのご協力により、永平寺町社協の会員加入並びに多額の納入をいただき、ありがとうございました。

平成21年度の永平寺町社協会員の加入(納入)状況は下記のとおりです。

平成21年度 社会福祉協議会 会費収受状況 平成22年2月28日現在

普通会员 (普通会費 1口：500円を納入いただいた合計)

松岡地区	永平寺地区	上志比地区	合 計
1,369,000	785,500	473,000	2,627,500

普通会費 2,627,500円	+	特別会費 65,000円	=	会費合計 2,692,500円
--------------------	---	-----------------	---	--------------------

特別会員

(特別会費 1口：5,000円を納めてくださった方)

吉峰区	多田 省吾 様	匿名 2名様
中島区	朝井 速次 様	
石上区	南部 清成 様	鈴木 七郎 様
栗住波区	大橋 道夫 様(2口)	南部 節夫 様
浅見区	浅井 哲英 様	吉田 仁佐エ門 様
	吉田 真一 様	酒井 要 様

みなさまの会費はこのような事業に使われています。
例えば、小地域福祉委員会などの地域福祉活動へ



小地域福祉委員会の様子

社協会費にご協力をお願いします!

普通会员	一口	年額	500円
特別会員	一口	年額	5,000円
団体会員	一口	年額	5,000円
賛助会員	一口	年	10,000円

今年度の永平寺町社協会員募集については、7月より募集を行う予定です。

ご協力ありがとうございました。

報告!! 地域ささえあい研修会 in 永平寺

～一人ひとりの笑顔のために育もう! たすけあいのタネ～



■主催 さわやか福祉財団

■共催 永平寺町社会福祉協議会

講師プロフィール

過疎化と高齢化が著しい中山間地の新潟県上越市において、1998年5月に団体を設立。住民参加型互助サービスを開始。2004年8月にNPO法人格を取得。助け合い団体の設立支援、居場所づくり、時間通貨の推進に取り組んでいる。



主催 財団法

2月14日(日)、上志比文化会館サンサンホールで開催。全体会として、新潟県上越市NPO法人よしかわたすけあい 代表 加藤 正子氏(さわやか福祉財団インストラクター)を招き、ご講演いただきました。加藤氏は「民が生み出す地域の力。勇気を持って始めることは遅くない。まずは自分ができることからやってみる。ひとりではできないこともみんなであればできる。」とご自身の経験をおりまぜながら熱演。

その後、参加者は三つのテーマに分かれて、意見交換会、体験ゲームを行いました。

第1テーマ

『笑い』と『安心』が芽生える集い
(ふれあいの居場所や子育てサークル)

とは?



研修会に参加された方の感想は、「何かボランティアをしたい」「一歩踏み出すことが大事であることがわかった」「町内で活かしていきたい」と永平寺町のあたかい地域づくりをへ向けた前向きなご意見をいただきました。

この学習会で参加された方のご意見、アンケートは、現在、永平寺町社協で策定中の住民活動の具体的計画である永平寺町地域福祉活動計画に反映されます。

この研修会にご協力いただいた「ささえあい研修会in永平寺町実行委員」のみなさまありがとうございました。

第2テーマ

ボランティア活動ははじめの一步!
“やってみるとやるべきことがみえてくる”



ささえあい研修会実行委員

(研修会に向けて企画運営にご協力いただいた)

高田	勉様
嶋田	映理子様
吉田	てる子様
多田	博幸様
木下	あこや様
坪川	克枝様

第3テーマ みんなが主役!

みんなでたすけあいの体験ゲーム



ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を補償

安心を支えます

Aプラン
280円

保険料

Bプラン
420円



(天災タイプもあります。)

お問い合わせ 永平寺町ボランティアセンター まで

地域の仲間といっしょに、趣味の活動や健康づくりを楽しみましょう。

生きがい デイサービス

生きがい
デイサービスとは

高齢者を対象に健康増進活動やレクリエーションを通じて介護予防についての理解を深めていただくとともに、自主活動・地域活動への参加により、地域において元気でいきいきとした生活が送れるよう支援する事業です。

利用料

無料（材料費、茶菓子等の費用は実費負担になります。）

実施会場

松岡地区

月・水・木・金 13:00～15:00
松岡福祉総合センター「翠荘」大広間

永平寺地区

水 10:20～11:20
永平寺老人福祉センター「永寿苑」大広間

上志比地区

木 14:00～15:00
やすらぎの郷 CAMU湯 和室
永平寺町上志比老人福祉センター「松風苑」

健康体操



楽しいレクリエーション



お問い合わせ

永平寺町社会福祉協議会各支所まで

平成21年度 結果報告

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

昨年の10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金が、全国一斉に実施されました。町民のみなさまのあたたかいご支援により、5,701,709円の募金を集めさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

みなさまからお寄せいただいた善意は地域福祉事業などの活動資金として大切に使用させていただきます。

募金結果の内訳は次のとおりです。

赤い羽根共同募金 3,107,069円

歳末たすけあい募金 2,594,640円

戸別募金 2,571,445円

学校募金 42,969円

職域募金 17,127円

街頭募金 342,896円

その他募金 132,632円

戸別募金 2,154,837円

その他募金 439,803円

募金総額 5,701,709円



ふれあいいきいきサロン?

サロンとは、身近なところ（集落単位）を拠点とし、高齢者の閉じこもりの防止、健康づくりを目的に、高齢者と地域のボランティアと一緒に企画・運営しながら、定期的を開催します。

永平寺町社協では

町内全区の「ふれあいいきいきサロン」の設置を目指しています!!!

立上げに興味がある方は、お気軽にご相談ください。



大野島あつまろっさ

地域との交流(二十七夜(おひちや))の様子



鳴鹿ぬくもり会
動療法士による体操指導



大月サロン
つばみ会の吟舞披露

サロン名 (H21.3.31 現在)

1	花みずき おたっしや夢サロン	御陵
2	きらめき志比堺	志比堺
3	薬師がんばるざ	薬師1丁目
4	薬3あったかサロン	薬師3丁目
5	神明おしゃべりサロン	神明2丁目
6	葵げんき会	葵1丁目
7	葵なかよしサロン	葵2丁目
8	春日3丁目ハッピーサロン	春日3丁目
9	茶菓茶歌サロンおもいでな座	芝原1丁目
10	越坂2丁目サロン	越坂2丁目
11	吉野堺和美会	吉野堺
12	吉野サロン	吉野
13	若返りサロン	小畑
14	ほやほや樋爪サロン	樋爪
15	学園いきいきサロン	学園
16	荒谷ゆうゆうサロン	荒谷
17	ふれあいサロン京善	京善
18	すみれ会	けやき台

19	すわま さわやかサロン	諏訪間
20	山諏たのしみ会	山・東諏訪間
21	法寺岡わくわくサロン	法寺岡
22	東古市 うらら会	東古市
23	谷口なかよし会	谷口
24	光明寺にこにこ会	光明寺
25	轟々茶話会	轟
26	鳴鹿ぬくもり会	鳴鹿
27	下浄法寺女性のつどい	下浄法寺
28	栃原ふれあいサロン	栃原
29	吉峰ふれあいサロン	吉峰
30	藤巻ふれあいサロン	藤巻
31	おげんきサロン	栗住波
32	大野島あつまろっさ	大野島
33	市右エ門島サロン	市右エ門島
34	華	山王
35	大月サロン	大月
36	浅見サロン	浅見
37	野中・北島いきいきサロン	野中・北島

町内に広がれ! ふれあい いきいきサロン

ふれあいと
思いやりの居場所



花みずき おたっしゃ夢サロン
クリスマス会の様子



茶菓茶歌サロンおもいでな座
おいしい手打ちそばを食べました。



きらめき志比堺
幼稚園児との交流



山諏たのしみ会
レクリエーションの様子

永平寺町社協ではサロンの 立上げ、運営を応援します。

・プログラムづくりの協力

レクリエーション用具の貸出しやボランティア・講師・指導者のあっせん。

サロンでおでかけの場合はマイクロバスで送迎

・活動助成金を交付します。

継続的に運営していけるよう助成金の制度があります。一定の交付要件がありますのでご相談ください。

ふれあい いきいきサロンQ&A

Q 開催回数はどれくらい?

A 無理のないペースで定期的開催いただいていますが、月1回以上の開催が望ましいです。

Q 開催場所は?

A 地域の公民館やコミュニティーセンターなど公共施設や、空き家などです。

Q 具体的にはどんなことをするの?

A 「こうしなくてははいけない」という決まりはありません。参加者とボランティアで無理なく楽しくできる内容を一緒に企画します。

ご協力ありがとうございました。

チャリティ映画会

「ディア・ドクター」

満員御礼



収益額 452,986円

ディア・ドクター

監督: 西川美和 出演: 笑福亭鶴瓶、瑛太

僻地医療の問題、医師(笑福亭鶴瓶)の失踪、善と悪。本物と偽者。その間にゆれ続ける人間の心理を、医療という切実な問題を通して問いかける作品。

3月7日(日)、上志比文化会館サンサンホールで永平寺町社協主催のチャリティ映画会を開催。今回は過去最高の689名のご来場がありました。

ご協力いただいた皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。
※収益金は永平寺町のボランティア活動促進に活用させていただきます。

主 事 級

氏 名	新	旧
反 保 匡 仙	地域福祉活動コーディネーター(上志比地区)	上志比デイサービスセンター 介護員 兼 生活相談員
白 崎 恭 久	福祉活動専門員 兼 地域福祉活動コーディネーター(松岡地区)	福祉活動専門員
南 部 佐 栄	まつおか居宅介護支援事業所 介護支援専門員	松岡デイサービスセンター介護員
吉 田 豊 美	永平寺デイサービスセンター 生活相談員 兼 介護員	在宅介護支援センター相談員
鈴 木 美紀子	松岡デイサービスセンター介護員	永平寺デイサービスセンター介護員
高 橋 里 夏	永平寺デイサービスセンター看護員	松岡デイサービスセンター看護員
天 谷 美由紀	えいへいじ訪問介護事業所 サービス提供責任者 兼 訪問介護員 兼 えいへいじ訪問入浴介護事業所介護員	新採用
木 下 大	松岡デイサービスセンター介護員	新採用
西 川 美 香	本所主事	新採用
嶋 川 真 悠	本所主事	新採用
傳 坂 愛	上志比デイサービスセンター介護員	新採用

退 職 者 (平成22年3月31日付)

山 田 富士江	退職	永平寺デイサービス主任 兼 生活相談員 兼 介護員
藤 井 富美枝	退職	永平寺デイサービス看護員

“地域を良くするプロジェクト”

みんなで支え合う 地域づくり 大募集!!

安心安全なまちづくり

助成対象

自分のまちを少しでも良くしようとがんばっている団体。
法人格の有無や助成金額、組織の大小は問いません。

支援の種類

- ・活動費 50 万円
- ・備品設備費 50 万円（総事業額の 75% を上限とする）
- ・建物設備費 200 万円（総事業額の 75% を上限とする）

募集期間

平成22年4月1日(木)～平成22年5月31日(月)

助成決定までの手順

- ・助成団体は、福井県共同募金会の配分委員会にて審査を行い、理事会・評議委員会において決定します。
- ・プレゼンテーションによる審査を行うことがあります。
- ・審査結果は平成22年8月中にお知らせいたします。

命を救い守る活動

社会福祉法人
ご連絡先 **福井県共同募金会**

福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター内
TEL:0776-22-1657 FAX:0776-22-3093

赤い羽根共同募金

職員の異動

(平成22年4月1日付)

氏 名	新	旧
管 理 職		
酒 井 正 人	松岡支所長	永平寺支所長
加 藤 裕 治	事務局次長	松岡支所長
南 部 信 恵	永平寺支所長	永平寺町出向(地域包括支援センター)
主 幹 級		
横 井 美智子	永平寺町出向(地域包括支援センター)	本所主幹
主 任 級		
竹 澤 美智代	永平寺デイサービスセンター主任 兼 生活相談員 兼 介護員	えいへいじ訪問介護事業所主任 兼 サービス提供責任者
多 田 晴 彦	永平寺支所主任 兼 えいへいじ居宅介護支援事業所主任	本所主任
末 永 妃都美	在宅介護支援センター主任	まつおか居宅介護支援事業所主任
岩 佐 孝 枝	まつおか居宅介護支援事業所主任	まつおか居宅介護支援事業所 介護支援専門員
柿 下 春 美	本所主任	本所主事
本 谷 友 邦	主任 地域福祉活動コーディネーター(永平寺地区)	永平寺支所相談員 兼 えいへいじ居宅介護支援事業所 介護支援専門員

退職後や現在の生活をより豊に！

人生設計セミナー

(福祉総合相談所公開セミナー)



相続とは...

- 相続とは死亡によって開始する(民法 882)
失踪宣言も認められるが脳死では開始されない
被相続人(亡くなった人)の財産上の地位を相続人が受け継ぐこと
被相続人の残した借金のようなマイナス財産も相続する
裁判上の被害賠償請求権や損害賠償責任も相続する
- 扶養請求権のような一身専属権は対象外

2月19日(金)、永平寺開発センターにおいて、NPO法人ふくふくネット副理事長の万久弘子氏を講師に招き、退職後や現在の生活をより豊かに送るための人生設計セミナーを開催。

万久氏は、成年後見、相続、遺言についてわかりやすく説明。「相続は誰に権利があるのか?」などといったことや、相続を受けた場合の税率や相続額に参加の皆さんは関心を持たれていました。

また、遺言では自筆証書(※1)や公正証書(※2)を用意しておくことで、家族間でのトラブル防止や自分の意思を家族に伝えられるため、今から準備が必要と強調。

参加者アンケートでは、「老後について家族と真剣に話をしたい」、「自分の思いを残すために今後の生き方や伝え方について今から準備しておきたい」などのご意見をいただきました。それぞれの生き方や人生設計について、真剣に考えるよいきっかけになったのではないのでしょうか。

※1 自分で自筆して作成する文章
※2 法律の専門家である公証人が法律に従って作成する公文書

参加者のみなさんが一番関心をもたれていた「法定相続分」「相続税額早見表(概算)」を掲載。

法定相続分 民法により定められている相続分

第1順位	配偶者 1/2 子 1/2	配偶者が死亡している場合は子が全部
第2順位	配偶者 2/3 父母 1/3	第1順位の相続人がいない場合 配偶者が死亡している場合は親が全部
第3順位	配偶者 3/4 兄弟姉妹 1/4	第1順位・第2順位の相続人がいない場合 配偶者が死亡している場合は兄弟姉妹が全部

相続税額早見表(概算) 下段()は配偶者がいない場合(単位:万円)

合計課税価格	法定相続人			
	配偶者と子1人	配偶者と子2人	配偶者と子3人	配偶者と子4人
8000万円	50 (250)	0 (100)	0 (0)	0 (0)
9000万円	100 (400)	50 (200)	0 (100)	0 (0)
1億円	175 (600)	100 (350)	50 (200)	0 (100)
2億円	1,250 (3,900)	950 (2,500)	812 (1,800)	675 (1,450)
3億円	2,900 (7,900)	2,300 (5,800)	2,000 (4,500)	1,800 (3,500)
5億円	6,900 (17,300)	5,850 (13,800)	5,275 (11,700)	4,750 (9,600)
7億円	11,050 (27,300)	9,900 (22,100)	8,825 (19,700)	8,250 (17,600)
10億円	18,550 (42,300)	16,650 (37,100)	15,575 (31,900)	14,500 (29,600)

寄付御礼

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

平成22年1月1日～2月28日

	受領日	氏名(住所)	金額(品名)	受入区分
寄付金	1月18日	毛利 敏一様 大月	¥970	福祉基金
	1月21日	匿名様 匿住所	¥970	福祉基金
	1月21日	匿名様 匿住所	¥5,970	福祉基金
	2月8日	上志比地区壮年集団連絡協議会様 上志比地区 女性連絡協議会上志比地区様	¥21,301	地域福祉
	2月23日	匿名様 匿住所	¥100,000	松岡支所
	2月25日	松岡地区仏教会様 松岡地区	¥50,000	松岡デイ
物品	2月1日	匿名様 匿住所	オムツ190枚	永平寺デイ
	2月4日	岩本 ミチ子様 志比	座布団	小規模多機能



善意の寄付

1月31日(日)上志比グランドで開催された「第19回永平寺町上志比どんと焼き」(主催:上志比地区壮年集団連絡協議会、女性連絡協議会上志比地区)会場に設置した福祉募金箱。約2万円の収益があり上志比地区壮年集団連絡協議会会長様、女性連絡協議会上志比地区会長様よりご寄付をいただきました。この善意の寄付金は地域福祉の推進に役立たせていただきます。

心配ごと相談

弁護士による無料法律相談

相談時間 13:00～16:00

5月27日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

〈担当弁護士〉 黛 千 恵 子

6月24日(木) 永平寺町やすらぎの郷

〈担当弁護士〉 前 波 裕 司

7月22日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

〈担当弁護士〉 伊 藤 幸 平



福祉総合相談

相談時間 13:30～16:00

5月 6日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

5月13日(木) 永平寺老人センター「永寿苑」

5月20日(木) 永平寺町やすらぎの郷

5月27日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

6月 3日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

編集後記

表紙の写真、4月8日に福井県立大学で撮影したものです。町内では、このあたりから桜の見ごろとなりましたね。

ところで……

「日本人って、どうしてこんなに桜が好きなんだろう?」って思ったことはありませんか?

由来は諸説あるようですが、

「桜の木は日本中にあること、その土地土地で一斉に咲き、2週間足らずで散ってしまうことで、とても季節感が強く、『春の訪れ』を感じるのに、欠かせないものとして定着した。」とのこと。

冬の厳しい永平寺では、尚更のことですよね。

さて、新年度が始まりました。

私は、異動により、新しい環境でのスタートとなりましたが、仕事や、学校、その他で新しくスタートする方もたくさんいらっしゃると思います。

新たにスタートする時に忘れてはいけないのが、未完了になっていることを完了させること。

借りていた物を返すという些細なことや、すつと謝ってなかったことや、許せない気持ちを放す作業など……。

未完了の出来事は自分が思っている以上に、前に進む力を奪うものです。

新年度だからこそ、今まで未完了だったことを完了させて、心身共に新しくスタートしていきましょう!

今年度もどうぞよろしくお願ひします。

光 Y U J I

ほほえみあふれる 福祉のまちづくり

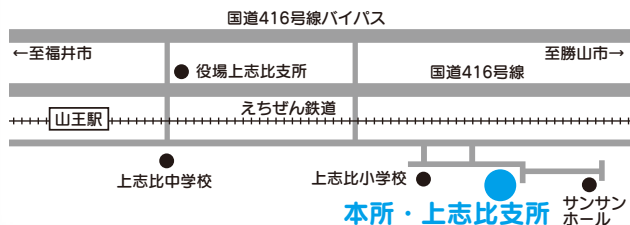
永平寺町社会福祉協議会

本所・上志比支所

〒910-1313

永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)

☎ 64-3000 FAX 64-3103



●上志比デイサービスセンター

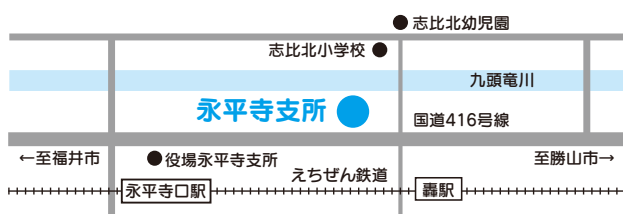
●かみしひ居宅介護支援事業所 ☎ 64-3337 FAX 64-3103

永平寺支所

〒910-1217

永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)

☎ 63-3868 FAX 63-3869



●永平寺老人福祉センター

●永平寺デイサービスセンター

●えいへいじ訪問介護ステーション

●えいへいじ訪問入浴介護事業所

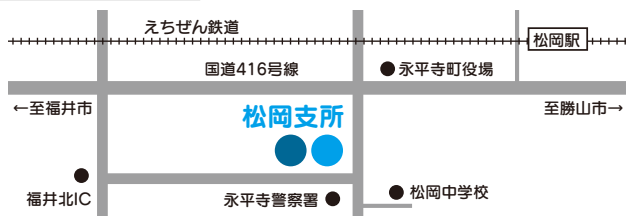
●えいへいじ居宅介護支援事業所 ☎ 63-3305 FAX 63-3515

松岡支所

〒910-1127

永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)

☎ 61-0111 FAX 61-1797



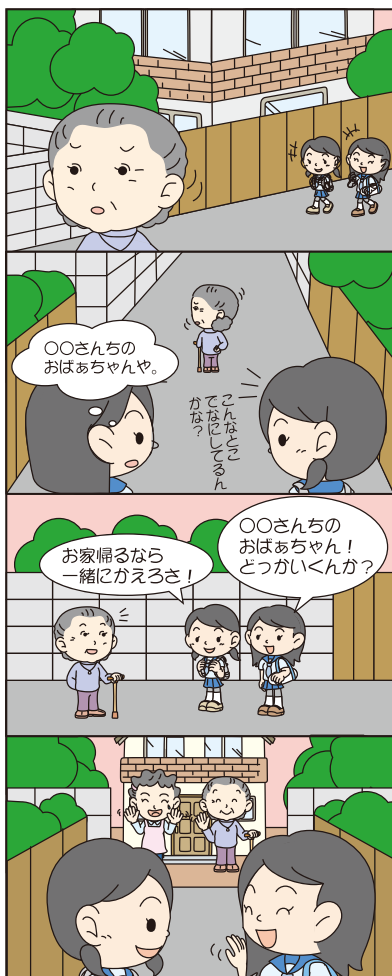
●永平寺町ボランティアセンター

●永平寺町在宅介護支援センター ☎ 61-4300

〒910-1127 永平寺町松岡吉野塚 15-47

●松岡デイサービスセンター ☎ 61-4575 FAX 61-4576

●まつおか居宅介護支援事業所 ☎ 61-3352 FAX 61-4576



こんなときは？



あのおばあちゃん、
何だか不安そうに歩いている。
どうしたのかな…？



これは、『徘徊』という症状です。『見当識障害』のため、慣れたところでも迷ってしまったり、とうてい歩けそうもない距離をわき目もふらず、歩いていったりしてしまうこともあります。徘徊にも、認知症の方なりの理由があります。その理由や気持ちを考えて冷静に対応しましょう。

***知っている人なら…**

家族に連絡したり、
家まで連れていったり
してあげましょう。



***知らない人なら…**

安全なところに連れて行って、近くの交番
や市町の地域包括支援センターに連絡しま
しょう。

**自宅にいても、
「自分の家ではない!!」と
出て行こうとする時は？**

認知症の方にとっては、
若い頃住んでいたところ
や結婚する前の実家が自
分の家であったりします。
その気持ちを理解してあげ
てください。

「一緒にご飯を食べて行ってください」や
「泊まっていてください」などと言って引き
とめてください。



福井県健康福祉部 長寿福祉課「みんなで支えよう認知症」より

Coming Soon!

あの感動が再び…

ふれ愛フェスタ2010

開催日 平成22年6月27日(日)

会場 永平寺町農村公園(上志比地区)

フェスタの開催にむけてボランティアを募集しています。

フェスタを楽しいイベントにするためにあなたのお力をお貸しください。

みんなでフェスタを盛り上げていきましょう!!

ボランティアスタッフ 募集中

- ステージ出演者
- 模擬店運営
- 開催準備スタッフ
- 当日運営スタッフ

お問い合わせ 永平寺町社会福祉協議会まで

